

## 事例1

## 【基本情報】

**道路貨物運送業**  
 (出向元企業)

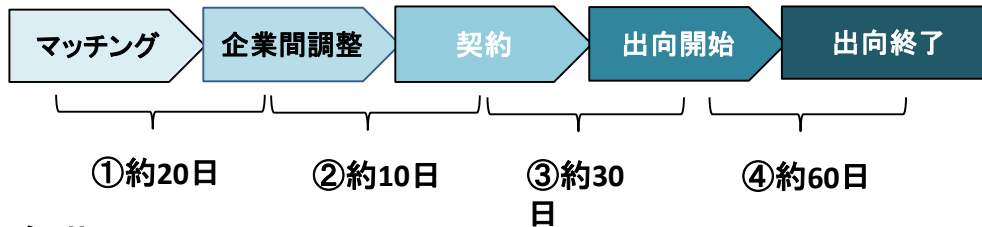
- 勤務状況
  - ・勤務地 上野原市
  - ・勤務時間 8:30～17:30  
7:00～16:00
  - ・休み 土・日・祝日
  - ・職種 営業職
- 従業員数:21人
- 賃金負担割合 10%～20%程度
- 雇用調整助成金の活用状況  
あり

**飲食業**  
 (出向先企業)

- 勤務状況
  - ・勤務地 上野原市
  - ・勤務時間 8時間
  - ・休み 年間105日
  - ・職種 弁当製造・販売・配達
- 従業員数:9人
- 賃金負担割合  
80%～90%程度

出向期間:2ヶ月  
出向人数:1人

## 【マッチングから出向終了までのスケジュール】



## 【各期間で行ったこと】

①マッチング ～調整	②調整～契約	③契約 ～出向開始	④出向開始 ～出向終了
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットにて制度を知り、取引先から打診された</li> <li>・テレビ等で情報を得て、取引先に打診</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種手続きを社会保険労務士へ依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出向先から新職種の説明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>

## 出向元企業へのアンケート

## 【出向を成功させるために取り組んだ内容・背景】

対象者とのコミュニケーションを増加させた。

## 【今後も在籍型出向を活用する(しない)理由・背景】

(しない)  
コロナ禍が収束すれば業績が回復すると見込まれるため。

## 【出向を受け入れて良かったこと】

戻ってくるのが確実なことにより出向のハードルが下がったと思う。

## 【出向についての効果、感想】

現時点では効果は不明。機会があれば今後も活用したい。

## 事例2

### 【基本情報】

#### 小売業 (出向元企業)

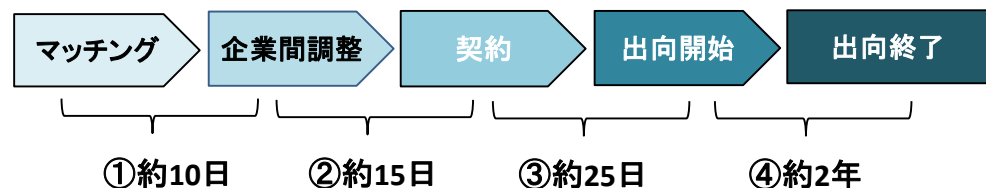
- 勤務状況
  - ・勤務地 甲府市
  - ・勤務時間 シフト制 8時間/日
  - ・休み シフト制(週休2日制)
  - ・職種 販売
- 従業員数:464人
- 賃金負担割合 100%
- 雇用調整助成金の活用状況 なし

#### 娯楽業 (出向先企業)

- 勤務状況
  - ・勤務地 甲斐市
  - ・勤務時間 9:00~15:00  
休憩60分
  - ・休み (土・日)
  - ・職種 事務職
- 従業員数:1人
- 賃金負担割合 0%

出向期間:約2年  
出向人数:1人

### 【マッチングから出向終了までのスケジュール】



### 【各期間で行ったこと】

① マッチング ～調整	② 調整～契約	③ 契約 ～出向開始	④ 出向開始 ～出向終了
・出向先のスポンサー企業の連携、調整なし	・協定書、契約書作成を社会保険労務士へ依頼		

### 出向元企業へのアンケート

#### 【出向を成功させるために取り組んだ内容・背景】

制度を熟知した社会保険労務士の指導が重要でした。

#### 【今後も在籍型出向を活用する(しない)理由・背景】

助成金活用で人件費負担を減らしたい。

#### 【出向を受け入れて良かったこと】

助成金活用することで、低コストで地域貢献することが出来る。(スポーツクラブへの支援)

#### 【出向についての効果、感想】

助成金の活用が不可欠ですが、もっと簡易な制度にして欲しい。

### 事例3

#### 【基本情報】

##### 宿泊業 (出向元企業)

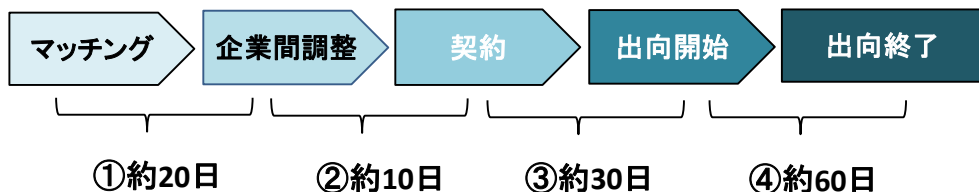
- 勤務状況
  - ・勤務地 甲府市
  - ・勤務時間 シフト制(8時間/日)
  - ・休み シフト制(40時間/週)
  - ・職種 調理・接客職
- 従業員数:71人
- 賃金負担割合 0%
- 雇用調整助成金の活用状況  
あり

##### 宿泊業 (出向先企業)

- 勤務状況
  - ・勤務地 県外
  - ・勤務時間 シフト制(8時間/日)
  - ・休み シフト制(40時間/週)
  - ・職種 調理・接客職
- 従業員数:72人
- 賃金負担割合 100%

出向期間:3ヶ月  
出向人数:6人

#### 【マッチングから出向終了までのスケジュール】



#### 【各期間で行ったこと】

①マッチング ～調整	②調整～契約	③契約 ～出向開始	④出向開始 ～出向終了
・グループ内出向を既に実施しており、マッチングは必要なし	・協定書・契約書の作成	・出向者との取り決め確認	・特に行っていない

#### 出向元企業へのアンケート

##### 【出向を成功させるために取り組んだ内容・背景】

自社の講師による教育訓練の実施。

##### 【今後も在籍型出向を活用する(しない)理由・背景】

グループ内出向で、引き続き能力開発の向上が望める。

##### 【出向を受け入れて良かったこと】

出向労働者のキャリア、能力の向上。

##### 【出向についての効果、感想】

雇用維持、人件費削減の効果があった。

## 事例4

### 【基本情報】

#### 製造業 (出向元企業)

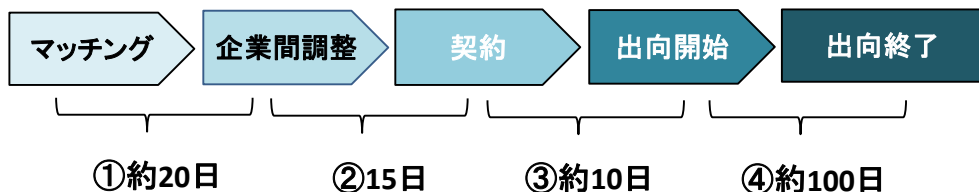
- 勤務状況
  - ・勤務地 南アルプス市
  - ・勤務時間 8:00～16:50  
20:00～4:50
  - ・休み 日・祝日など
  - ・職種 製造職
- 従業員数:1025人
- 賃金負担割合 15%
- 雇用調整助成金の活用状況あり

#### 製造業 (出向先企業)

- 勤務状況
  - ・勤務地 昭和町
  - ・勤務時間 8:30～17:30  
ほかに交代勤務あり
  - ・休み 年間カレンダーによる
  - ・職種 製造職
- 従業員数:283人
- 賃金負担割合 85%程度

出向期間:  
約100日  
出向人数:10人

### 【マッチングから出向終了までのスケジュール】



### 【各期間で行ったこと】

①マッチング ～調整	②調整～契約	③契約 ～出向開始	④出向開始 ～出向終了
・企業選定 ・労使協定の作成	・会社間の契約 ・出向者の選定	・提出書類の作成	

### 出向元企業へのアンケート

#### 【出向を成功させるために取り組んだ内容・背景】

複数名の出向で、疎外感をケア。

#### 【今後も在籍型出向を活用する(しない)理由・背景】

出向先企業との関連性を維持したい。

#### 【出向を受け入れて良かったこと】

出向者の労働意欲の向上。

#### 【出向についての効果、感想】

自社以外の勤務を経験することは大きな刺激となる。